

第14回ウェルウォーク研究会

Web開催のご案内

トヨタ自動車主催のウェルウォーク研究会につきましてご案内させていただきます。

ウェルウォーク研究会とは？

ウェルウォーク導入施設様より、ウェルウォークを使用した症例について発表いただき、課題や運用方法について意見交換をして頂くことを目的に、2015年より開催して参りました。前身の「トヨタ リハビリロボット研究会」を含め、今回で14回目の開催となります。ウェルウォーク導入をご検討されている施設様にも多数ご参加頂いており、研究会を通して利用者の「生の声」を聞くことができ、大変参考になるとご好評を頂いております。

- ・どんな症例に活用しているの？
- ・具体的な運用方法が知りたい！
- ・他院での導入のきっかけや体験談を聞きたい！

活用例を知りたい方や導入時の体験談を聞きたい方のご参加をお待ちしております。



開催概要

■開催予定日時

2022年9月3日（土）
13:00～16:30

■開催方法

Zoomを使ったWeb開催

■プログラム

昨年のプログラムを裏面に掲載しております。
演題は異なりますが、今回も同様のプログラム構成を予定しております。



第13回開催時の様子

参加申込み（参加費無料）

下記URLまたはQRコードより、参加されるデバイスの台数分お申込みください。
開催前にはウェルウォークの概要をご理解いただくためのWeb事前説明会の開催を予定しております。
準備ができましたら改めてご連絡いたしますので、研究会へのご参加を有意義なお時間とするために是非ご参加ください。

参加お申込みURL <https://forms.gle/uA7LAcTrpz3qZ2eA>



ご不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。

【お問合せ先】 株式会社グッドライフデザイン（担当：松原）

TEL：0565-25-3011

E-mail：robo-info@goodld.com

TOYOTA

(ご参考) 昨年度開催のウェルウォーク研究会 プログラム

演題等は異なりますが、今回も同様のプログラム構成を予定しております。

12:30	<p>接続確認</p> <p>映像や音声確認のため、Zoomアカウントを開放致します。 ご都合の良いお時間にお入りいただき、事前にご確認ください。 ※Zoomマニュアルは別途お送りします</p>			
13:10	開会のあいさつ			
13:15	<p>【基調講演】 (大高洋平先生 / 藤田医科大学 医学部リハビリテーション医学 I 講座 教授)</p>	35分		
13:50	休憩 10分			
14:00	<p>【コース別ディスカッション】</p> <p>グループに分かれて発表、議論をしていただけます。 ※演題名(仮)は下記ご参照ください 未導入施設様はAコースへのご参加をおすすめしております。 過去参加の経験がある方など、ご希望でしたらBコースへご参加いただいても結構です。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;"> <p>Aコース (セミナー形式)</p> <p>運動学習に関する講義や、症例発表を通して、 ウェルウォーク導入後の活用イメージを掴んで頂けるような 内容となっております。</p> </td> <td style="width:50%; text-align: center;"> <p>Bコース (ディスカッション形式)</p> <p>前半×3つ、後半×3つの部屋をご用意致します。 各部屋での発表内容に対し、施設間での意見交換を通して ウェルウォークの効果的・効率的な活用方法や 課題、困り事等を共有・議論いただけます。</p> <p>※当日参加したい枠を自由に選んでご参加いただけます。</p> </td> </tr> </table>	<p>Aコース (セミナー形式)</p> <p>運動学習に関する講義や、症例発表を通して、 ウェルウォーク導入後の活用イメージを掴んで頂けるような 内容となっております。</p>	<p>Bコース (ディスカッション形式)</p> <p>前半×3つ、後半×3つの部屋をご用意致します。 各部屋での発表内容に対し、施設間での意見交換を通して ウェルウォークの効果的・効率的な活用方法や 課題、困り事等を共有・議論いただけます。</p> <p>※当日参加したい枠を自由に選んでご参加いただけます。</p>	75分
<p>Aコース (セミナー形式)</p> <p>運動学習に関する講義や、症例発表を通して、 ウェルウォーク導入後の活用イメージを掴んで頂けるような 内容となっております。</p>	<p>Bコース (ディスカッション形式)</p> <p>前半×3つ、後半×3つの部屋をご用意致します。 各部屋での発表内容に対し、施設間での意見交換を通して ウェルウォークの効果的・効率的な活用方法や 課題、困り事等を共有・議論いただけます。</p> <p>※当日参加したい枠を自由に選んでご参加いただけます。</p>			
15:15	休憩 10分			
15:25	<p>【未導入施設様向けセッション】</p> <p>①ウェルウォーク導入に至るまでの経緯や導入して良かったこと、苦労していることなどについて ②ウェルウォーク導入による臨床面以外の波及効果について 導入施設様の声をお伝えいたします</p>	40分		
16:05	閉会のあいさつ			
16:10	<p>【情報交換会】</p> <p>研究会での発表内容やその他ウェルウォークに関して、導入施設の先生とざっくばらんにお話ができるような場を 提供させていただきます</p>	20分		
16:30				

■Aコース 演題名

- ・運動学習理論に基づいたウェルウォークの活用法と効果【藤田医科大学病院】
- ・回復期脳卒中片麻痺患者に対するウェルウォーク介入報告
-歩行時麻痺側下肢屈曲共同運動パターンの改善に着目した1症例-【東海記念病院】
- ・急性期病院でのウェルウォークWW-2000の使用報告【春日井市民病院】

■Bコース 演題名

- (前半)
- ・生活期脳卒中患者に対するウェルウォークの使用が歩行能力の改善に効果的であった一症例【別府リハビリテーションセンター】
 - ・平成記念病院における実施頻度増加に繋がった取り組みについて【平成記念病院】
 - ・失調症状に対するウェルウォークの効果【善常会リハビリテーション病院】
- (後半)
- ・急性期におけるウェルウォークの問題点【トヨタ記念病院】
 - ・ウェルウォーク歩行と比較して平地歩行の改善に遅延が生じた症例【NTT東日本伊豆病院】
 - ・ウェルウォークWW-1000にて歩行練習を行った急性期脳卒中片麻痺症例の4点杖歩行への移行調査について
【京都第一赤十字病院】 /
ウェルウォークWW-1000における麻痺側下肢振出しと最大荷重量の前足部標準偏差との関係【西宮協立リハビリテーション病院】